



理想へ



題字：仙頭明奈先生

《学年の先生より》

高校生時代の友人の言葉

2 組担任 増岡俊亮

限界を超え
える事に
意義があ
るやん
友人の言葉
と受け止めて

限界とは今の自分の精一杯。それを超えて初めて成長。

《球技大会》2025. 7. 15

高校生活最後の球技大会が行われました。野球部員は公式戦のため残念ながら学年全員でとはなりませんでした。が、とても盛り上がりました。「高校生活最後の」というフレーズが今後さまざまな行事についてまわります。思い残すことがないように、存分に楽しんでほしいと思います。

男子(サッカー) 優勝:1組
準優勝:2組



総合
優勝:5組
準優勝:6組



女子(バレーボール)
優勝:6 組
準優勝:5 組



《進路ガイダンス部より》

今年は、共通テストの出願方法が大きく変わります。今までは高校がまとめて書類を出していましたが、**今年から個人が WEB で申し込むことになります。**受験するのにまだマイページの作成をしていない人は今やりましょう。国公立大学だけでなく、ほとんどの私立大学でも共通テスト利用や併用がありますので、大学受験をする人は作成することをお勧めします。自分は総合型や学校推薦型選抜で行くから共通テストは必要ないと思っている人もいるかもしれませんが、入学後のことも考えて、一般入試で勝負できるだけの学力をつけておきましょう。

学校推薦型選抜でも志望理由や小論文を書かせたり、面接をしたりするところが増えていきます。**小論文指導希望者は 7 月 31 日までに、面接指導希望者は 9 月 12 日までに申し込んでください。**申込用紙の置き場、提出場所は共に進路指導室前のカゴです。志望校がどのような小論・面接をするのかを調べておきましょう。

夏休みはまとまった時間勉強できるよい機会です。起きている時間は全て勉強するぐらいの覚悟で臨みましょう。休みだからと言って昼夜逆転することがないように。受験は朝から始まりますから、志望校の入試の時間割を調べ、余裕を持って到着するために何時に起きれば良いかを逆算してみましょう。もちろん、本番は電車に乗っているだろう時間も家で勉強します。気分転換にオープンキャンパスへの参加も良いでしょう。行きたい気持ちがさらに強くなるかもしれません。

「…必ずしも努力した分だけ結果がついてくるとは言えません。もっと勉強すればよかったと思うことはあるかもしれませんが、努力したこと自体を後悔するような結果になることはありません。志望校選びから受験まで妥協せず最後の最後まで諦めないでください。頑張ってください。」これは、『進路のしおり』の合格体験記からの抜粋です。本当にその通りだと思います。努力は自信に繋がります。その自信は人生の糧になります。自分の人生は自分で切り拓きましょう。

進路ガイダンス部 安室

《 8 月・9月の主な行事予定 》

8 月 7 日（木）、8 日（金） オープンハイスクール

14 日（木）、15 日（金） 学校閉庁日

18 日（月）～28 日（木） 後期補習

24 日（日） 全統記述模試（申込者のみ）



9 月 1 日（月） 始業式 ※制服登校

9 日（火） 教育相談

13 日（土）、14 日（日） 進研マーク模試（全員）

18 日（木） 教育相談

19 日（金） 芸術鑑賞会 2 限まで学校で授業

24 日（水） 体育祭準備、予行 2 限まで授業

25 日（木） 体育祭

26 日（金） 体育祭予備日

29 日（月） 指定校推薦決定者保護者会（16:30 ごろ予定）

